

Ⅰ. 事業方針

平成 29 年度は、岡垣サンリーアイの指定管理者第 3 期（平成 28 年度から平成 32 年度の 5 年間）の 2 年目に当たります。

現在、町内外から多くの方にご来館いただき年間利用者数は年々増加傾向にあり、昨年度は 42 万人を超えることとなりました。このことは、当財団の定款や町の基本計画に基づき、「人づくり」を核とした、各実行委員会との協働による住民参加型事業を数多く展開してきたことによります。更に、当財団の職員一人ひとりがおもてなしの心をもって利用者に接してきたことに加え、常に安全で安心かつ利便性の高い施設環境を整えるために、岡垣町と当財団が一丸となって「中長期営繕計画」に沿った改修等を計画的に進めてきたことの現れだと考えています。

一方、現在の社会情勢は人口減少の進行や景気の低迷など大きな問題があり、当財団の委託者である岡垣町の財政運営にも強い影響を及ぼしています。

このような状況の中で、当財団が設置目的に沿った活動を行うためには、限りある財源を有効に活用しながら質の高い事業を展開するとともに、より一層の効率的な管理運営に取り組まなければなりません。

平成 24・25 年度に外部委員を交えて開催した「事業検証会議」において、当財団が取り組む事業の使命・役割は「ひとづくりの推進」と結論づけられました。今後は、このことに加えて「地域の文化・スポーツの振興」「地域への貢献」を当財団事業の 3 つの基本目標として定めます。また、基本目標を達成するために、「岡垣町と連携した取り組み」「住民や利用者との協働による取り組み」「時局の要請、ニーズに対応した取り組み」「限りある財源の有効活用・新たな財源の確保」を基本方針とした向こう 5 年間の事業計画に基づき、各事業を企画・立案し、実施します。

自主事業について、従来からの変更点としては、「いちご塾（文化講演会）」、「いちご畑のコンサート」について再構築を行い、「ゆめフェスタ・サンリーアイ」、「岡垣ふるさと物語」、「サンリーアイ名画シアター」、「ソフトバレーボール夏季・冬季大会」の事業については廃止します。また新規事業として町内幼稚園及び学校や福祉施設等へ若手のプロ演奏家を派遣するアウトリーチ事業「音楽の出前コンサート（仮称）」に取り組めます。

文化講座では、他のカルチャーセンター等の講座実施状況の調査や講座関係者への聞き取りなどにより流行をいち早く捉え、新規講座として地域住民に随時提案することにより、積極的に講座ラインナップの充実を図ります。また、多種多様な講座を提供することで受講生の増及び地域の生涯学習の拠点として講座の安定的な運営に努め、レギュラー講座の月平均受講者数 750 人、スポット講座及

び有料体験会の年間受講者数 500 人を目指します。

図書館は、地域住民に最も親しまれている施設で年間約 15 万人に利用していただいています。今後は利用者アンケートを実施し、公共図書館として多様なニーズに対応しながら、利用しやすく、質の高い図書館サービスの提供に努めてまいります。

また、現在実施している企画本コーナーや絵画展示に加え、書棚の規格統一化や屋外読書コーナーの設置、福岡教育大学との共同による図書館関連グッズの開発に順次取り組みを進め、魅力あふれた図書館づくりを目指します。

管理施設については、設備全般にわたる日常的な点検の実施、不良箇所への速やかな対応に努め、安全で安心な管理運営を行うとともに、大規模改修等は岡垣町と連携を図り、計画に沿って改修を進めてまいります。

維持管理だけでなく、施設の有効活用や事業展開を検証し、新たな機能追加等で利用の促進に努めます。また、災害への備えとしては、職員の研修会への参加、消防訓練実施、危機管理マニュアルの検証など、利用者及び職員の安全確保のため、災害発生時の対策にも努めてまいります。

組織運営については、福岡県公立文化施設協議会及び全国公立文化施設協会の様々な研修に参加するとともに、先進地への視察等を積極的に行うことで、職員の意識改革・実務能力の向上を進め、先に示した基本目標を達成することができるよう財団運営の実現を図ってまいります。また、複合文化施設の特色を活かした事業展開を行うとともに、さまざまな情報を発信することにより、顧客の確保と新たな利用者の発掘を行い、利用者増につなげてまいります。

なお、本年度は、改正労働契約法の施行後 5 年目を迎え、臨時職員の契約更新の年となっています。業務に支障を来さないよう、効果的な雇用計画により引継ぎをおこない、円滑な業務の移行を図ってまいります。

II. 事業計画

1. 自主事業

(自主事業総括)

平成 29 年度は、音楽 17、演劇 2、演芸 1、講演会 6、美術展 3、スポーツ 2、その他 5、合計 36 事業を実施します。

鑑賞事業は、著名講師による講演会「いちご塾」について、大幅な見直しを行って実施します。また、ファミリーで楽しめる「米村でんじろうサイエンスショー」を計画しています。さらに、各種の補助金事業等に積極的に申請し、実施を目指します。なお、「いちご畑のコンサート」については、音楽普及型のロビーコンサートとして再構築を行い、新たにアウトリーチ事業に取り組みます。

チケット販売においては各事業の目標を明確にし、達成に向けた施策の立案・実施を行い、職員全員が一丸となって取り組みます。

参加事業は、平成 28 年度よりスタートした、文化ボランティアが主体となり企画立案・実施する「文化ボランティア企画提案型事業」に取り組み、協働の文化・スポーツづくりを推進します。

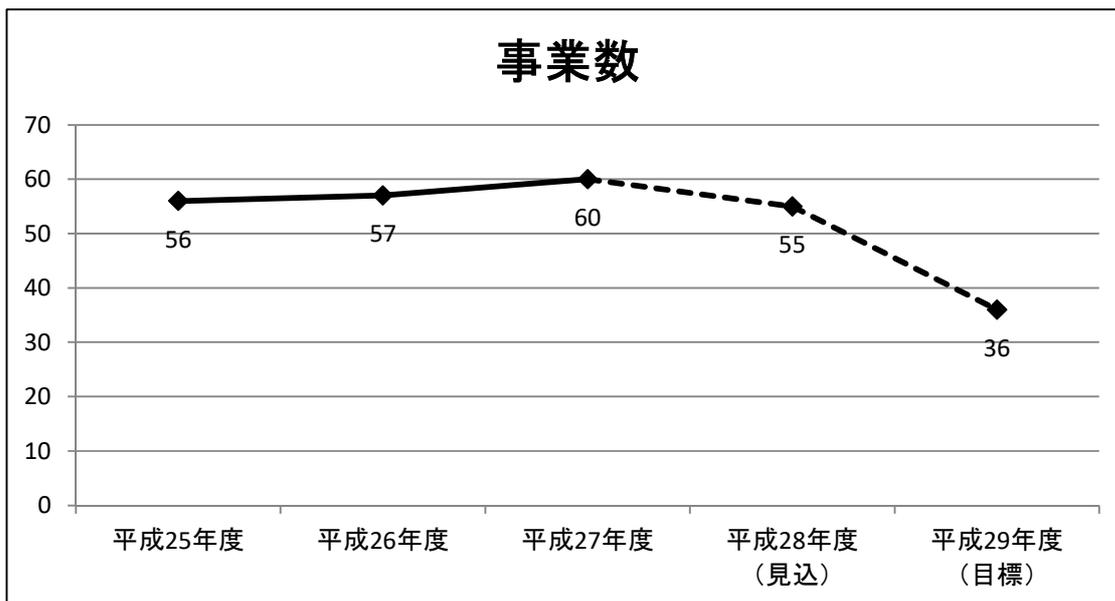
スポーツ事業は、「アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣」などのスポーツ大会を実施します。

【事業数推移】

(単位：回数)

| 事業ジャンル | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 (見込) | 平成 29 年度 (目標) |
|--------|----------|----------|----------|------------------|------------------|
| 音楽 | 32 | 31 | 32 | 34 | 17 |
| 演劇 | 4 | 3 | 3 | 3 | 2 |
| 演芸 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 |
| 講演会 | 9 | 8 | 8 | 8 | 6 |
| 映画 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 |
| 美術展 | 5 | 4 | 4 | 2 | 3 |
| スポーツ | 5 | 5 | 5 | 4 | 2 |
| その他 | 0 | 5 | 5 | 3 | 5 |
| 合計 | 56 | 57 | 60 | 55 | 36 |

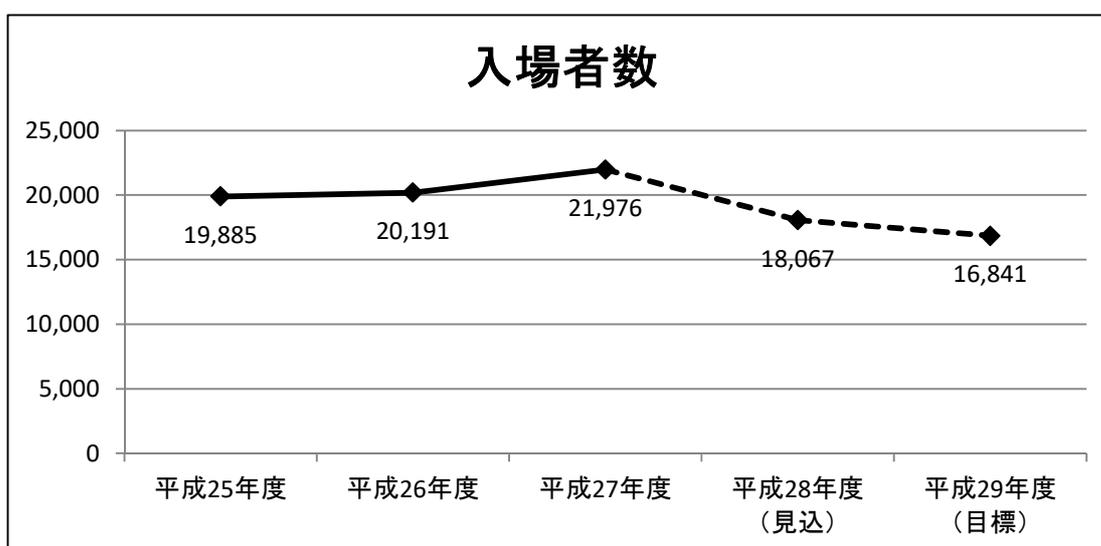
※平成 29 年度事業ジャンルのその他は、「サンリーアイこどもキャンプ 4」、「人材バンク事業 (4回)」です。



【入場者数推移】

(単位：人)

| | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 (見込) | 平成 29 年度 (目標) |
|------|----------|----------|----------|------------------|------------------|
| 入場者数 | 19,885 | 20,191 | 21,976 | 18,067 | 16,841 |



①鑑賞事業（公益目的事業1）

著名講師による講演会「いちご塾」は、回数や料金、構成、開演時間について大幅に見直しを行い実施します。また、一流アーティストによる質の高い音楽事業「カンタービレ・サロン・コンサート」などの継続事業のほか、ファミリーで楽しめる「米村でんじろうサイエンスショー」を行います。「いちご畑のコンサート」については、実施回数を見直して普及型のロビーコンサートとして再構築を行い、新たにアウトリーチ事業に向けた取り組みを行います。合計9件の文化・芸術イベントを低廉な入場料で実施し、幅広い年齢層の多くの地域住民に鑑賞の機会を提供します。

| 事業名 | 開催日・会場・料金 | 内容 | 目標数 |
|------------------------------|--|--|---|
| カンタービレ・サロン・コンサート21 (全3回) | 平成29年4月8日(土) 平成29年5月13日(土) 平成29年6月10日(土) 19時開演 小ホール 5,000円(会員券) | 九州に縁のあるアーティストを中心に、国内外で活躍中の音楽家を招聘して小ホールで開催するアットホームなコンサート。 | 270人 (100席 ×90% ×3回) |
| 福岡教育大学の 教員と学生による コンサート | 平成30年2月11日(日) 14時30分開演 ハミングホール 一般:1,000円(当日200円UP) 学生:500円(〃) | 「文化の薫るまち」を岡垣サンリーアイより発信することを目的とした、気軽にクラシック音楽を楽しむことができるコンサート。福岡教育大学の協力により開催。 | 256人 (ハング ホールの 前半分 285席を 使用 ×90%) |
| ミラノ大聖堂聖歌隊 &真言宗声明 | 平成29年11月23日(木・祝) 15時開演 ハミングホール 4,000円(当日500円UP) | 宗教音楽、無伴奏男声ユニゾンという共通項を持ちながら、音楽性としては対照的な2つのハーモニーが見事な調和を生み出す音楽会。(一財)地域創造の助成により実施予定。 | 531人 (591席 ×90%) |
| ふれあいコンサート inおかがき(共催事業) | 平成29年 開催日未定 18時30分開演 ハミングホール 無料 | 航空自衛隊春日基地を本拠地として、九州一円はもとより、中国・四国地方を含む広範囲で活動している西部航空音楽隊による演奏会。 | 591人 (591席 ×100%) |

| 事業名 | 開催日・会場・料金 | 内容 | 目標数 |
|-------------------------------|---|---|---------------------------------|
| いちご畑の ロビーコンサート（仮） （計6回） | 平成29年4月 ～平成30年3月 時間未定 エントランスホール等 無料 | プロの演奏家によるレベルの 高い演奏を提供する文化芸術 普及型のロビーコンサート。 | 180人 （30人× 6回） |
| 音楽の出前コンサート （仮） （計2回） | 平成29年4月 ～平成30年3月 時間未定 高齢者施設、病院、幼稚園、 保育所等 無料 | 普段、生演奏を聴くことができ ない方に届けるため、地域の福 祉施設や病院、幼稚園・保育所 などでコンサートを実施する アウトリーチ事業。 | 60人 （30人× 2回） |
| 劇団飛行船 | 平成30年2月17日（土） ①10時30分開演 ②13時30分開演 （2回公演） ハミングホール 一般：1,500円（当日300円UP） 団体：1,300円（当日300円UP） | マスク人形に扮した出演者が 華麗な仕掛けの中で、きらめく 踊りと歌を繰り広げるマスク プレイミュージカル。 | 1,062人 （591席 ×90% ×2回） |
| 米村でんじろう サイエンスショー | 平成29年12月10日（日） 開演時間未定 （2回公演） ハミングホール 一般：2,500円（当日500円UP） 子ども：1,000円（当日500円UP） | 科学実験に多彩な演出を加え てショースタイルで表現。でん じろう先生のおもしろ実験を 通じて科学の楽しさを直接体 験することができる教育エン ターテインメント。 | 1,062人 （591席 ×90% ×2回） |
| いちご塾 文化講演会 （全6回） | 平成29年4月22日（土） ・5月27日（土）・6月24日（土） ・9月23日（土）・10月28日（土） ・11月25日（土） 18時30分 開演 ハミングホール 7,500円（会員券） | 各ジャンルで活躍中の著名人 を講師として招聘する講演会 事業。年6回（4～6月、9～11 月の第4土曜日）に開催。 プラザ風と波は廃止する。 | 3,186人 （591席 ×90% ×6回） |
| （計22回） | | 計 9件 | 7,198人 |

②参加事業（公益目的事業2）

住民や利用者と連携した取り組みとして、当財団事業の基本目標の一つである「ひとづくりの推進」及びそれを達成するための基本方針である「住民や利用者との協働による取り組み」に基づき、地域住民が主体的に企画・実施する「文化ボランティア企画提案型事業」や地域住民に発表の場を提供する「ぴあのリレーマラソン」など、地域文化の活性化と文化レベル向上を目的とする事業を合計9件実施します。

| 事業名 | 開催日・会場・料金 | 内容 | 目標数 |
|---------------------------------|---|---|-------------------------|
| ぴあのリレーマラソン 15 | 平成29年7月16日(日) ①10時②13時③15時 ハミングホール 参加費500円 | 公募により、地域のピアノ愛好者に舞台上でグランドピアノを演奏する機会を提供する事業。演奏を終えた出演者が、バトン代わりの花束を次の演奏者にリレーし、演奏の絆をつなげていくマラソンコンサート。 | 450人 (150人 ×3部) |
| 新しい音楽事業Ⅱ (仮) | 平成30年1月28日(日) 14時開演 ハミングホール 500円(当日100円UP) | 開館25周年(平成30年度)を集大成とする三か年事業の2年目。九州交響楽団と連携して地域の吹奏楽関係者が参加できる内容の音楽企画を実施する。 | 531人 (591席 ×90%) |
| 岡垣町民吹奏楽団 第18回定期演奏会 (共催事業) | 平成29年6月18日(日) 14時開演 ハミングホール 300円 | 岡垣サンリーアイを活動拠点に音楽活動を通じて地域文化の高揚等に貢献してきた、町民吹奏楽団の定期演奏会。共催により、同団体の新たな活動を促し、地域音楽文化の更なる普及を図る。 | 531人 (591席 ×90%) |
| 岡垣町核兵器廃絶 平和の町宣言事業 (町委託事業) | 平成29年8月6日(日) 13時45分開演 ハミングホール 無料 | 岡垣町の核兵器廃絶平和の町宣言にもとづき、平和について考え、平和を願う機会を持つことで、核兵器廃絶につながることを目的に岡垣町より企画委託を受けて実施する事業。 | 591人 (591席 ×100%) |

| 事業名 | 開催日・会場・料金 | 内容 | 目標数 |
|------------------------------------|--|---|--------------------------------|
| 第20回 おはようスケッチ大会 (共催事業) | 平成29年7月17日 (月・祝) | 子どもたちがふるさとの風景をいつまでも心の中に持ち続けるように、スケッチを通じて、子どもたちの地域への関心を高め、豊かな心を育むことを目的に開催するスケッチ大会。 | スケッチ 150人 観覧 500人 |
| 第16回岡垣アート フェスティバル2017 (共催事業) | 平成29年9月8日(金) 18日(月・祝) 展示コーナー・ギャラリー 無料 | 岡垣町を中心とした地元で活躍中の芸術家たちによる美術品の作品展示。 | 1,000人 (100人 ×10日) |
| 第2回 岡垣町 未来に つなぐ美術展 (共催事業) | 平成29年 開催日未定 展示コーナー・ギャラリー 無料 | 岡垣町で美術教育に携わる教育者が組織する実行委員会による社会における芸術文化の振興を目的とした美術展。岡垣町の児童生徒が制作した作品を展示する。 | 1,000人 (100人 ×10日) |
| 文化ボランティア 企画提案型事業 (4回) | 平成29年4月 ～平成30年2月 | 文化ボランティア人材バンクに登録した人材による、企画立案、実施事業。 | 360人 (100人 ×90% ×4回) |
| サンリーアイ こどもキャンプ4 | 平成29年8月23日(水) ・24日(木) 参加費2,500円 | 休館日を利用して、約30人の小学3～6年生が文化・スポーツイベントや肝だめし等を体験し、宿泊する。子ども達が岡垣サンリーアイに親しみ、文化スポーツ活動のきっかけを創る未来への懸け橋事業。 | 30人 |
| (計12回) | | 計) 9件 | 5,143人 |

③スポーツ事業（公益目的事業5）

地域におけるスポーツ振興と、スポーツを通じた地域住民の心身の健康づくりを目的に、「アジアバドミントンジュニアクラブ選手権 in 岡垣」などの各種スポーツ大会に参加する機会を提供する事業を2件実施します。

| 事業名 | 開催日・会場・料金 | 内容 | 目標数 |
|---|---|--|-----------------------|
| 第18回 アジアバドミントンジュニアクラブ 選手権 in 岡垣 | 平成29年10月7日（土） ～9日（月・祝） ウエーブアリーナ 小低6,000円小高10,000円 中男女12,000円（参加費） | 地域住民が生涯スポーツとしてバドミントンを取り入れるきっかけづくり及びジュニアの育成と交流を目的に、全国各地の精鋭ジュニアクラブが集い競い合う、選手権大会。 | 3,000人 (1,000人×3日) |
| 第37回福岡県空手道 選手権大会 (（公社）日本空手協会 第60回全国大会予選) (共催事業) | 平成29年4月23日（日） ウエーブアリーナ 無料 | 福岡県内の小中学生及び一般選手を対象とした空手道選手権大会。 | 1,500人 |
| (計2回) | | 計) 2件 | 4,500人 |

④サンリーアイ倶楽部（収益事業等1）

【数値目標 200人】

目標達成のために以下の対策に取り組みます。

- (1) 各企業へのPR活動
- (2) プラスフォーラインの促進
(中間・直方・新宮)
- (3) 前年度会員へのDM送付
- (4) 新規特典の開発

【会員数状況】

(単位：人)

| | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 (見込) | 平成29年度 (目標) |
|-----|--------|--------|--------|----------------|----------------|
| 会員数 | 164 | 167 | 120 | 200 | 200 |

2. 講座事業（公益目的事業3）

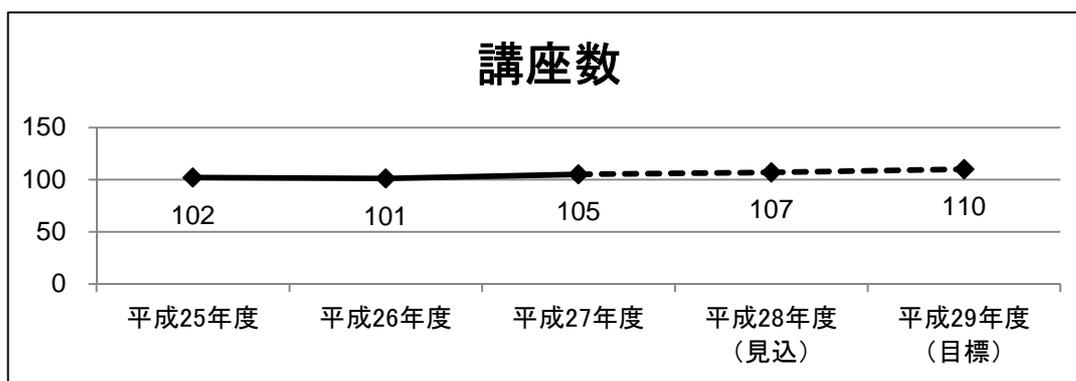
①レギュラー講座

講座ラインナップを充実させ、多種多様な講座を提供します。そのための取り組みとして人気講座の調査を随時行い、魅力ある新規講座を企画・実施して講座数の増を図ります。また、既存講座では、現在人気があり、さらなる需要が見込める子供向けや中高年向けのダンス・健康系講座をさらに充実させ、受講者数の増に取り組みます。

【数値目標 110 講座】

（単位：講座／月平均）

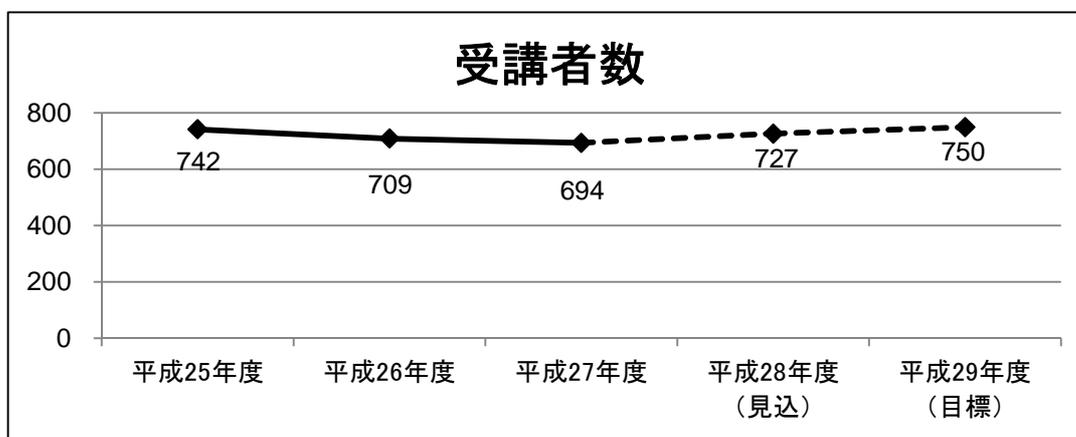
| | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 (見込) | 平成 29 年度 (目標) |
|------|----------|----------|----------|------------------|------------------|
| 講座数 | 102 | 101 | 105 | 107 | 110 |
| 前年対比 | 98.1% | 99.0% | 104.0% | 101.9% | 102.8% |



【数値目標 750 人】

（単位：人／月平均）

| | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 (見込) | 平成 29 年度 (目標) |
|------|----------|----------|----------|------------------|------------------|
| 受講者数 | 742 | 709 | 694 | 727 | 750 |
| 前年対比 | 99.7% | 95.6% | 97.9% | 104.8% | 103.2% |



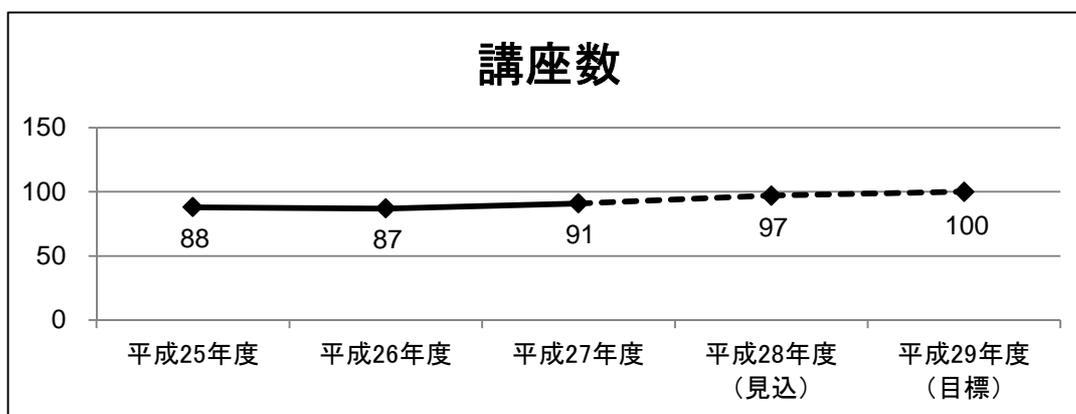
②スポット講座・有料体験会

他のカルチャースクールの調査等により、流行を捉えた新規スポット講座の立ち上げに取り組めます。既存スポット講座についても内容を見直し、時代に合った内容にリニューアルして講座を実施します。有料体験会は新規レギュラー講座を中心に企画し、受講者数の増を目指します。

【数値目標 100 講座】

(単位：講座／年合計)

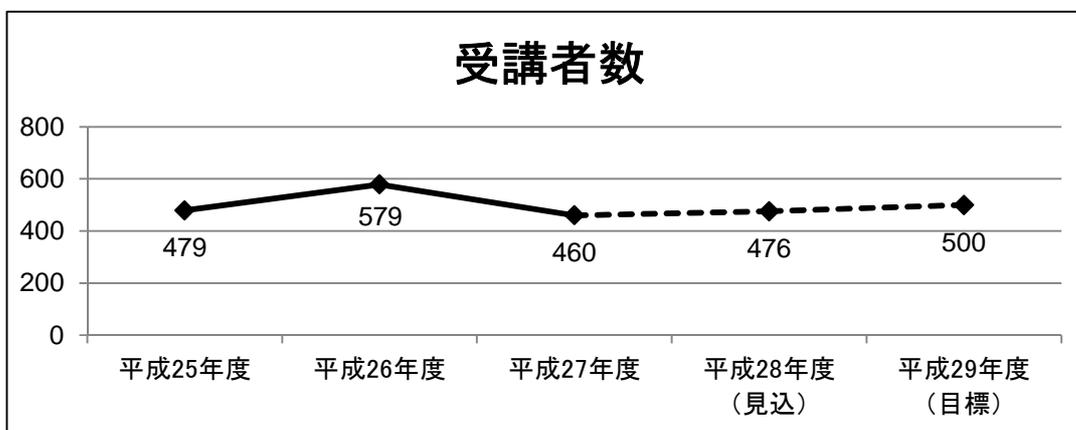
| | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 (見込) | 平成 29 年度 (目標) |
|------|----------|----------|----------|------------------|------------------|
| 講座数 | 88 | 87 | 91 | 97 | 100 |
| 前年対比 | 84.6% | 98.9% | 104.6% | 106.6% | 103.1% |



【数値目標 500 人】

(単位：人／年合計)

| | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 (見込) | 平成 29 年度 (目標) |
|------|----------|----------|----------|------------------|------------------|
| 受講者数 | 479 | 579 | 460 | 476 | 500 |
| 前年対比 | 77.4% | 120.9% | 79.4% | 103.5% | 105.0% |



③その他の講座事業

他のカルチャーセンターにはない、ホールやギャラリーをもつ複合文化施設で運営するカルチャーの特色を活かし、日頃の講座活動での”学びの成果“を発表する講座事業などを展開します。

| 事業名 | 開催日・会場・料金 | 内容 | 目標数 |
|---|--|--|---------|
| 第24回 サンリーアイ文化講座 文化祭 スプリングフェスタ Happyカルチャー！2018 | 平成30年3月2日（金） ～3月4日（日） 各施設 | 一年間の受講成果の集大成として発表の場を提供し、文化講座の充実・周知の促進を図ることを目的としている。 ※参加 100講座 予定※ ◇作品展示会 ◇生花展示会 ◇体験会 ◇呈茶席 ◇即売会 ◇芸能祭 | 8,500人 |
| サンリーアイ カルチャーフェスタ | 平成29年4月 ～平成30年3月 ハミングホール2回 小ホール2回 展示コーナー・ギャラリー 5回 | 講師・受講生に発表の機会と場所を提供し、文化講座の充実・周知の促進を図ることを目的としている。 | 2,500人 |
| サンリーアイ文化講座 視察研修 | 平成29年 秋 周辺地域 講師 1,000円 受講生 3,000円 ご家族 5,000円 | 普段の講座とは異なる体験により、新しい価値観の発見と講座内のコミュニケーションを図ることを目的としている。 | 160人 |
| サンリーアイ伝統文化 こども教室 | 平成29年4月 ～平成30年3月 203+204会議室 1回 | 未来を担う子どもたちに伝統文化を継承していくことを目的としている。 ◇いけばな | 30人 |
| 計) 12件 | | | 11,190人 |

3. 図書事業（公益目的事業4）

【図書事業総括】

図書館の開館日は294日を予定しています（このうち5/29～6/2までは蔵書点検で特別休館、12/29～1/3までは年末休館日）。

開館時間は、午前10時から午後6時までで7/21～8/31は午後8時まで開館時間を延長し、また7月、8月の月末整理日を開館し、サービスの向上に努めます。

企画本コーナーでの本の紹介や館内での絵画鑑賞などにより、図書館内でゆったりとくつろいだ雰囲気を読書できる空間づくりに努めます。

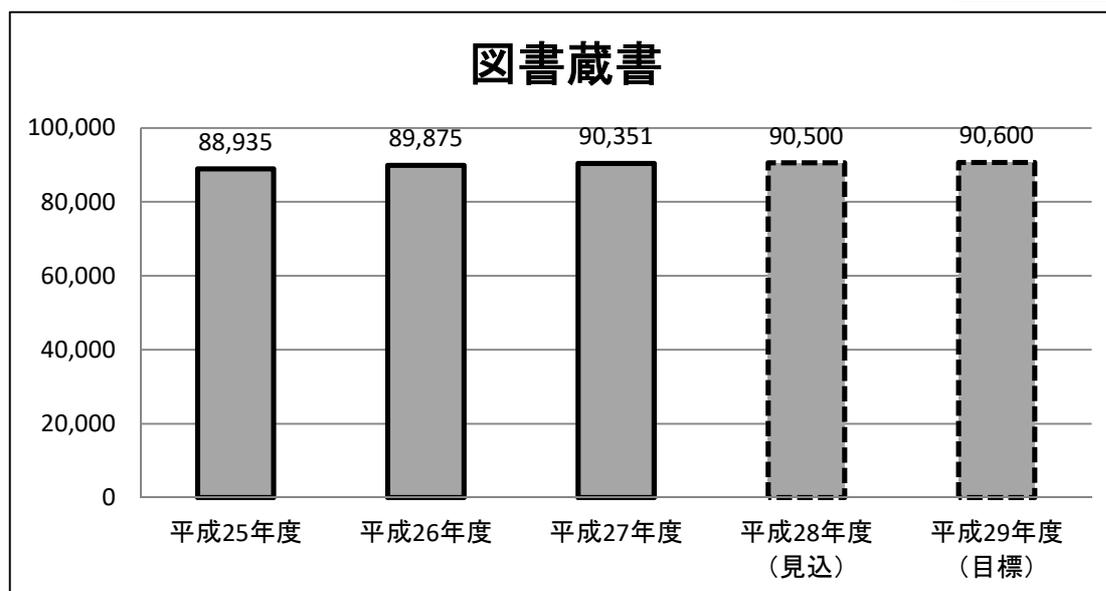
利用しやすい図書館にするため、書架配置や案内表示を工夫し、資料を見つけやすく、調べやすくします。また、利用者ニーズに応えるため、資料購入、他館借入れなど様々な手段を講じてリクエストに応えます。

これらの取組によって平成30年3月31日迄の目標登録者数を9,300人とし、寄贈の受入を積極的に行いながら、蔵書数90,600冊を目指します。

【図書蔵書数値目標 90,600冊】

（単位：冊）

| 区分 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 （見込） | 平成29年度 （目標） |
|------|--------|--------|--------|----------------|----------------|
| 一般書 | 63,937 | 64,517 | 64,324 | 64,200 | 64,300 |
| 児童書 | 23,454 | 23,755 | 24,321 | 24,500 | 24,500 |
| YA書 | 1,544 | 1,603 | 1,706 | 1,800 | 1,800 |
| 合計 | 88,935 | 89,875 | 90,351 | 90,500 | 90,600 |
| 前年度比 | 101.1% | 101.1% | 100.2% | 100.2% | 100.1% |



①図書貸出・情報提供事業

公民館や情報プラザ人の駅等でも資料の貸出返却ができる図書館ネットワークシステムやインターネットによる蔵書検索、予約等サービスの活用方法を広く周知し利用の促進を図ります。

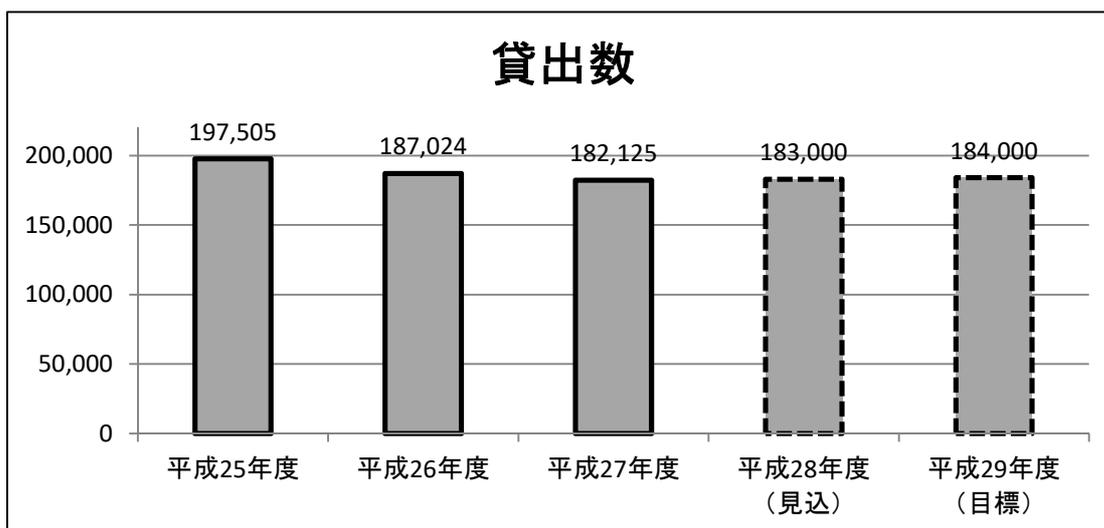
また町内各公共施設や学校図書館との取り組みについて、相互に協力できる環境作りのため、連携の検証を行います。

これらの取組みにより情報の提供を積極的に行い、町内の図書館サービスの不均衡の課題を解決することで年間貸出冊数 184,000 冊を目指します。

【数値目標 184,000 冊】

(単位：冊)

| | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 | 平成 27 年度 | 平成 28 年度 (見込) | 平成 29 年度 (目標) |
|------|----------|----------|----------|------------------|------------------|
| 貸出数 | 197,505 | 187,024 | 182,125 | 183,000 | 184,000 |
| 前年対比 | 97.6% | 94.7% | 97.4% | 100.5% | 100.6% |



②読書、図書館活性化事業

家庭内での読書、「家読」を支援する取り組みとして、家族で楽しめる事業展開を行います。読書推進期間は「図書館まつり」を中心に読書習慣のきっかけづくりのため、読書普及に向けた事業を行います。

図書館の新たな魅力創出の取組として、福岡教育大学との共同による図書館関連グッズの開発に取り組みます。また、岡垣町と協議により、屋外読書コーナーの設置を検討いたします。

なお、「ひとづくり」を支援するため、図書支援ボランティアの募集や研修を取り入れながら、事業を協働で実施し、活動の場の提供と育成を図ります。

| 事業名 | 開催日・会場・料金 | 内容 | 目標数 | |
|---------------------------------|-----------------------------------|---|---|--------------------------|
| 子ども読書の日記念 折り紙教室 | 平成 29 年 4 月 23 日（日） 視聴覚室 無料 | 簡単で楽しめる折り紙を 折る。 | 30 人 | |
| 夏 休 み 特 別 事 業 | 西日本読書感想画コン クール優秀作品展示 | 平成 29 年 7 月 15 日（土） ～21 日（金） 展示コーナー・ギャラリー 無料 | 九州、山口の小、中、高校 生が対象の西日本新聞社 による読書感想画コンク ールの優秀作品を借用し、 展示することで読書普及 を図る。 | 300 人 （6 日間 ×50 人） |
| | DVD上映会 | 平成 29 年 7 月 27 日（木） 8 月 3 日（木） 視聴覚室 無料 | 図書館を親しみやすいも のとして周知するため、夏 休み期間中の子ども達を 対象に、DVD 上映会をする。 | 40 人 （20 人 ×2 回） |
| | 夏休みこども教室 （3 教室） | 平成 29 年 7～8 月 視聴覚室・調理室等 無料 | 本の中に出てくる料理や 工作など子ども達が簡単 で楽しめる各種教室を実 施する。 | 60 人 （20 人 ×3 回） |
| | スタンプラリー | 平成 29 年 7 月 1 日（土） ～8 月 31 日（木） 図書館内 無料 | 図書館利用者の増加と読 書普及。自己の読書量をカ ウントすることで読書習 慣を意識づける。 | 300 人 |

| 事業名 | 開催日・会場・料金 | 内容 | 目標数 |
|----------------------|--|--|---------------------------|
| ボランティア研修会 | 平成 29 年 9 月 視聴覚室 無料 | 図書館で活動しているボランティアの技術向上を目的に、研修をする。 | 20 人 |
| 小、中学生読書感想文、感想画の募集と展示 | 平成 29 年 11 月 2 日（木） ～11 月 26 日（日） 図書館内 無料 | 町内小、中学校の生徒から応募のあった読書感想文、感想画を展示。 | 660 人 (30 人 ×22 日間) |
| 図書館まつり | 絵本原画展 | 平成 29 年 11 月 9 日（木） ～12 日（日） ギャラリー 無料 | 200 人 (50 人 ×4 日間) |
| | 雑誌・本のリサイクル | 平成 29 年 11 月 9 日（木）、 10 日（金） 展示コーナー 無料 | 400 人 |
| | 布の絵本であそぼう！ ・布のおもちゃをつくってみよう | 平成 29 年 11 月 11 日（土）、 12 日（日） 展示コーナー 無料 | 200 人 (100 人 ×2 日間) |
| | おはなし会スペシャル第 1 弾 | 平成 29 年 11 月 11 日（土） 小ホール 無料 | 50 人 |
| | おはなし会スペシャル第 2 弾 | 平成 29 年 11 月 12 日（日） 小ホール 無料 | 150 人 |
| ボランティア懇談会 | 平成 30 年 2 月 15 日（木） 視聴覚室 無料 | 現在活動中のボランティアの活動の活性化、及び各ボランティアの連携を図る。 | 35 人 |

| 事業名 | 開催日・会場・料金 | 内容 | 目標数 |
|---------------------|--|---|---------------------------------------|
| 本の福袋 | 平成30年1月4日(木) ～9日(火) 10:00～18:00 図書館内 無料 | テーマ別に3冊セットで 新年の催しものである福 袋として貸し出し、利用促 進及び読書普及を図る。 | 100人 |
| 子ども図書館員 | 平成30年3月24日(土)、 25日(日) 図書館内 無料 | 小学生による本等の貸出 や返却、配架等の体験実 習。 | 16人 (2日間 ×8人) |
| 読書会 | 毎月最終金曜日 会議室 無料 | 同一の図書を読み、その感 想を述べ合う。 | 12人 |
| 職場体験・インターンシ ップ受入 | 平成29年9月中 図書館内 無料 | 図書館の仕事を実際に体 験することで図書館に親 しみ、理解をし、読書への 興味をもってもらおう。 | 8人 |
| おはなし会 | 毎月第2・4土曜日、 毎週日曜日 | 読み聞かせボランティア、 図書館職員による絵本の 読み聞かせ、紙芝居等。 | 618人 (6人 ×103回) |
| 図書館グッズ開発・頒布 | 平成29年度中 | 図書館がより親しまれる 施設となるよう福岡教育 大学との共同でグッズの 開発・頒布を行う。 | しおり1000枚 ブックカバー500枚 クリアファイル500枚 |
| 計) 20件 | | | 3,199人 |

4. 施設運営事業（公益目的事業6、収益事業等2、法人会計）

組織運営面については、平成29年度の決算承認後に役員の任期が満了となるため、法に基づいた手続きにより、新たな役員を選任します。

また、新役員及び評議員に対して、より一層の見聞を広めていただくための視察研修を計画します。

施設管理面については、施設の長寿命化を図るため「中長期営繕計画」に沿った大規模改修等を行い、より一層の施設の維持管理に心掛けるとともに、利用者に対し、「安全」「安心」「快適」な施設の提供に努めるとともに利用の少ない施設の有効利用に取り組みます。

また、職員の危機管理能力を向上し、利用者の安全を確保するため、「消防総合訓練」とは別にウェブアリーナ、ハミングホールを対象とした「消防部分訓練」を引き続き実施します。

【利用者数及び利用率について】

（1）施設利用者及び施設使用料収入の分析

毎月の利用実績の把握及び分析を十分に行うことで、増減理由を検証し、利用者拡大並びに施設使用料の増に努めます。

（2）リピーターの確保

設備・備品の定期的な更新や需要が多い備品の充実化を図り、利用施設の美化に努め、環境の整備を行います。また、民間的な発想で丁寧かつ親しみやすい対応を行うことにより、利用者満足を高め、リピーターにつなげます。

（3）接客マナーの資質向上

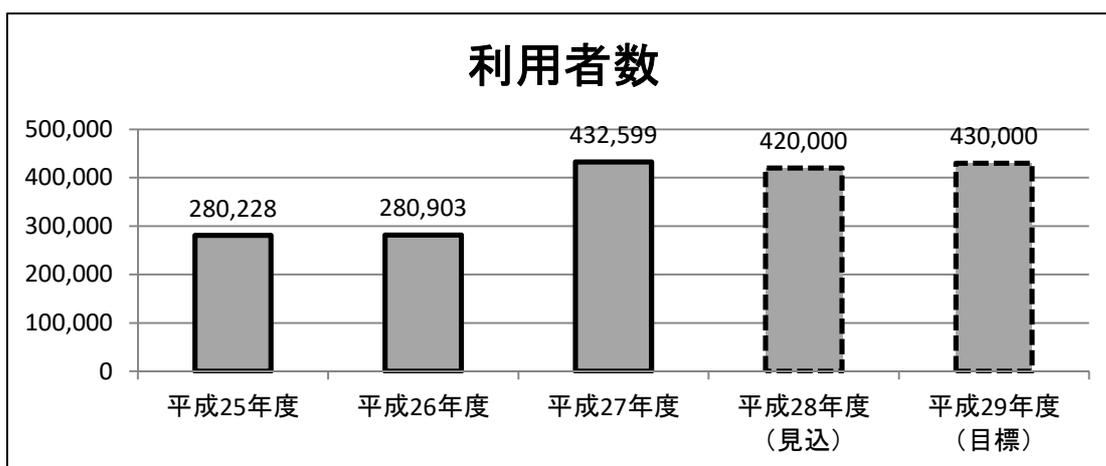
岡垣サンリーアイの「顔」でもあるインフォメーションでの窓口対応などの接客向上を行うことで、館のイメージアップにつなげ、利用者の増を図ります。

①利用者数

【数値目標 430,000人】

(単位：人)

| | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 (見込) | 平成29年度 (目標) |
|------|---------|---------|---------|----------------|----------------|
| 利用者数 | 280,228 | 280,903 | 432,599 | 420,000 | 430,000 |
| 前年対比 | 103.1% | 100.2% | 154.0% | 97.1% | 102.4% |



②利用率

【数値目標 62% (ウェブアリーナ 100%、ハミングホール 65%、小ホール 95%)】

| | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 (見込) | 平成29年度 (目標) |
|---------|--------|--------|--------|----------------|----------------|
| ウェブアリーナ | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| ハミングホール | 63% | 63% | 63% | 74% | 65% |
| 小ホール | 93% | 97% | 97% | 92% | 95% |
| 全体 | 60% | 61% | 62% | 62% | 62% |